

ネット販売への展開を目指し、リアル店舗を運営

経験のない喫茶部門のメニュー作り、ディスプレイ見直しをアドバイスにより実践

“和”にこだわった

雑貨＆メニューを提供

JR日暮里駅の西口を出て徒歩4分。夕焼けの絶景スポットとして知られる「夕焼けだんだん」の緩やかな階段を下り、「谷中ぎんざ」のゲートをくぐってすぐ左角にある、真新しい白壁の建物の2階が和雑貨＆喫茶の小店「やなか健真堂」だ。



店舗外観

細い階段を上った先には、小ぢんまりとした空間が広がる。手前の壁際には、和紙でできた角皿や起き上がりこぼし、錫漆のぐい呑み、竹素材のキャンドルライトといった、どれも質が良い和テイストの雑貨・小物類が並ぶ。窓際が小さなカフェスペースで、カウンター席が6つ。BGMには、琴が奏でるJ-POPのインストゥルメンタルが静かに流れている。

一番の売れ筋は、日本ならではの食材がトッピングされた和風チョコ。わさび



粹町しょこら

&海苔、味噌&麴、日本酒&米、ほうじ茶&黒豆など12種類がそろい、ちょっとした贈り物や手土産にもぴったりと評判だ。カフェ部門でも、“和”にこだわったお茶菓子和ドリンク類を提供。こしあん・白あん・抹茶あんの3種類から選べるおしるこや、あごだし・野菜だし、ボンタン・タンカンジュースなどが人気だ。



水引お飾り

IT系会社員から転身し、
合同会社を設立

店主の伊藤 健氏は起業する以前は、長くサラリーマンをしていた。インターネット上で健康食品や化粧品、酒類などさまざまな商品を販売する通販会社に新卒で入社。その後、通販に必要なシステムを販売する子会社に出向となり、大手家電量販店や生活用品店、雑貨店などを顧客とする営業職を務めてきた。

しかし、もともとBtoCの仕事がしたくて通販会社に入った伊藤氏。10年以上勤務しながらも、その気持ちが消えることはなかったため、自身の年齢や資金、物件などの諸条件が合致したタイミングで独立を決意。これまでに蓄えたITやウェブシステムなどの知識、ノウハウを生かし、「リアルビジネスの中で、ITをうまく使って楽しいことを創り出す」をコンセプトに、「リアル店舗運営」「地域活性化支援」「ECサイト関連支援」の3つの事業を柱とする、合同会社beFigを平成28年1月に設立した。

専門家のアドバイスを受け

カフェ運営の不安を解消

「リアル店舗運営」においては、親戚が所有する谷中商店街の物件が建て替えを行うと聞いて打診してみたところ、運良く2階を借りられることになったのだが、問題点が一つあった。お客さんがわざわざ階段を上って買いに来るだけの商品力があるかどうか、自信がなかったのだ。そこで急ぎよ、カフェスペースを設けることにした。物販以外に、腰を下ろして飲食ができる場所があれば、商店街の買い物の途中にちょっと一息つきたくなったお客さんが上がって来てくれるだろうと見込んだのだった。

とはいえ、物販に関しては会社員時代に経験しているが、飲食に関してはまったくの素人である。そこで、創業者の支援事業についていろいろとリサーチした中から、公社の『商店街パワーアップ作戦』を選択。開業までの準備からオープン後のフォローまで、コンサルタントによるサポートを受けられることになった。伊藤氏の事業計画をもとに、カフェを運営していく上で必要な知識や資格、メニューの作り方など、さまざまな事例を交えながら、アドバイスをもらった。こうして抱えていた不安も無事に解消され、平成28年11月にオープンの日を迎えた。



カフェスペース

将来的にはネット販売や

商品開発にも取り組む

開業後にも公社による面談は継続され、ディスプレイの見直しや、来客数・層や売り上げの分析などが行われた。いずれも目標としていた数字には到達していなかったものの、思った以上にカフェ部門の収益が大きかったことや40～50代の客層が多か

ったこともあり、最低ラインはクリアできていることが確認できた。伊藤氏は、最初の3年間においては、一人で店を切り盛りしながら一定以上の収益を上げていくといった、店舗運営の基盤を確立することに重点を置く考えだ。さらに、将来的にはネットショップへの進出やオリジナル商品の開発にも取り組んでいくという。

【店主の声】

店主 伊藤 健氏

前の会社での経験からネットビジネスの大変さや難しさはよく分かっていたので、おそらく今やっ



てもうまくはいかないと思い、リアルの店舗からスタートしました。後付けで始めたカフェに関しては、キッチンの大きさや私の調理スキル、スタッフが自分一人という現状を考慮し、できるだけ時間と手間がかからないメニューに絞りました。コンサルタントの先生からいただいたアドバイスは、どれも知らないことばかりで“目からうろこ”の連続。それを無償で聞かせてもらえることに感動しましたね。また初めての決算時にも、ダメもとで公社さんにお尋ねしてみましたら、税理士さんのことなどいろいろと相談に乗っていただいて、本当にうれしかったです。

ショップデータ

店名 やなか健真堂（合同会社 beFig）

業種 雑貨小売、喫茶店

住所 東京都台東区谷中 3-11-15 2F

電話 03-4283-5200

URL <https://www.yanaka-kenshindo.com/>

営業時間 11時～19時（木曜定休）

活用施策 商店街パワーアップ作戦